

ほし ねが ころこ ゆめ 星に願いを 心に夢を

サッカーのリオネル・メッシ選手は、10歳で難しい病気が判明しながらも「サッカー選手になる」という夢を諦めず、苦しい治療と練習を重ねW杯で大活躍する選手になりました。そんな彼は、こんな言葉を残しています。

「あなたは、どんなことでも克服することができます。ただそれは、あなたが心から愛するものを持っている場合だけ。」

「本気で叶えたい夢」に出会ったとき、子どもたちは驚くほどのパワーを発揮します。自分で計画を立て、工夫し、必死になって努力する。そのプロセスこそが、子どもたちをたくましく成長させます。私たち大人ができることは、子どもたちの「やってみよう」という小さな芽を見逃さず、一緒に面白がり、応援してあげること。「夢を持つことって、こんなに素晴らしいんだよ」というメッセージを、まずは私たち大人の言葉や姿を通して、子どもたちにたくさん伝えていきましょう。



PTAのみなさまが、「晩成っ子みんなの願い」と題して短冊を飾ってくださいました。期間中、校門前には子どもたちや地域の方のみなさんの、ほっこりと優しい笑顔がたくさん集いました。素敵な企画、本当にありがとうございました。

クイズ

晩成小学校を会場にして行われる夏のお祭りは何でしょう。

こたえは右下



パシャーン！

掃除のときに、運ばれてきたバケツが倒れて、玄関が水浸し。騒然となりかけたところにたまたま通りかかりました。さあ、どうしたものかと思った瞬間、用務員さんが優しい声で、「近くの人呼んできて。みんなで助け合おう」と言われました。雑巾を手に次々と子どもたちが集まり、拭いては絞りを繰り返すうちに廊下はみるみるうちにきれいになりました。用務員さんの一言のもと、すぐ行動に移し、力を合わせることでできた子どもたちの心の美しさに感動したお話です。

心もピカピカ！



通学路の安全のために



6月24日(水)子ども見守りボランティア連絡会がありました。年に2回、見守りボランティアさんとPTAさんが集まって、情報交換をされます。今回は、通学路を利用するドライバーに、注意喚起する表示をもっと増やしてはどうかという話が出ました。PTAさんがすぐに動いてくださり、表示の取替だけでなく、たくさんの場所に新設もしてくださいました。

ボランティアさんは、雨の日も風の日も、子どもたちが安全に登下校できるよう連携して見守ってくださっています。また、保護者の皆さまも、列に付き添ったりポイントで立ったりしてくださっていること、本当にありがとうございます。学校では、感謝の気持ちに代えて、子どもたちが主体的に安全な登下校について意識し行動できるよう引き続き指導するとともに、保護者・地域の皆さんに気持ちのよい挨拶ができるよう繰り返し声がけてまいります。

下校時、校門前に混雑が見られる日があります。子どもたちが安全に学校を出発できるよう、ご配慮いただけますようお願いいたします。



奈良シェイクアウト

7月9日(木)、全校で奈良県いっせい地震行動訓練に参加しました。約1分間「①姿勢を低くする」「②体や頭を守る」「③動かない」の3つの安全行動を一斉にとることで防災意識を高めることを目的としています。



戦争と平和展

6月19日～23日 太平洋戦争の時代の暮らしについて、写真や当時の物品を見ながら想像しました。当時、晩成小学校の理科室もグラマン機に攻撃され、子どもたちは逃げ惑ったようです。

おめでとう

7月15日

晩成小学校第152回

創立記念日

クイズのこたえ

愛宕祭 あたごまつり

